

単位認定、卒業認定、成績評価について

当校では、教育理念・目的・目標・卒業生像を基本として、「学則」、「学則施行細則」および「試験および単位認定に関する規程」に基づき、厳格かつ公正に単位認定、卒業認定、成績評価を行います。

以下にその概要を示しますので、計画的な学習に取り組んでください。

1. 単位認定

単位の認定は、各科目毎に行う試験等の合格者に対して、単位認定会議での審議を経て、各科目毎に決定します。

(1) 試験等について

試験は、筆記・レポート・口述・実技等の方法で行います。ただし、臨地実習科目については、出席時間・学習内容・実習記録等を総合的に評価します。

(2) 試験を受ける資格

各科目規定時間の3分の2以上出席することで、試験又は評価を受ける資格を有します。

*出席時間については、授業日・授業時間および出欠等に関する規程による。

(3) 合格基準

試験等は、原則100点満点として、60点以上を合格とします。

(4) 追試験、再試験

試験欠席者に対する追試験、試験不合格者に対する再試験（1回限り）を受けることが可能です。詳細は、規程を確認してください。

(5) 単位の認定

各科目の試験等合格者について、原則年1回開催される単位認定会議において、科目の修業状況等を審議のうえ、単位認定が決定されます。

2. 卒業認定

当校の卒業には、所定の全科目 計69単位を履修する必要があります。

(1) 科目の履修順序

各科目の履修は、教育計画に示す時期に履修します。

特に、実習科目の履修に関しては関係する科目の修了要件があり、また、臨地実習科目の履修には基礎実習科目を修了していることが要件となるなど、履修の順序が定められているものがあります。

*詳細は、試験および単位履修認定に関する規程を確認してください。

(2) 卒業認定

全科目69単位の修了者について、原則年1回開催される卒業認定会議での審議を経て、卒業を認定します。

また、卒業認定者には、専門士（看護専門課程）の称号が与えられます。

3. 成績評価

履修科目の成績は、学則施行細則に基づき、各科目試験の結果を元に以下のように評価します。なお、年度終業時に、各人の個別成績評価を記載した成績表を個別に配布しますので、各自、弱点の克服、次年度へ向けての学習意欲向上等へ役立ててください。

成績評価	S	A	B	C	不合格
試験等点数	90点以上	80点以上 90点未満	70点以上 80点未満	60点以上 70点未満	60点未満

GPA（グレード・ポイント・アベレージ）について

GPA（グレード・ポイント・アベレージ）制度は、大学等で用いられている成績評価方法で、履修科目の成績評価を数値化し、客観的な指標とするものです。

GPAの導入により、各学生の履修状況を把握し、教員は、よりきめ細やかな学習指導を行うとともに、授業の質の向上に努めます。

1. グレード・ポイント

前述の成績評価を基に、S・A・B・C・不合格の評価それぞれに下表のように点数（GP：グレード・ポイント）を付与します。

成績評価	S	A	B	C	不合格
GP グレード・ポイント	4点	3点	2点	1点	0点

3. GPA計算式

各人個別のGPAを以下の計算式より算出します。

$$GPA = \frac{(Sの科目数 \times 4) + (Aの科目数 \times 3) + (Bの科目数 \times 2) + (Cの科目数 \times 1)}{\text{履修した科目数}}$$

4. 活用方法

担任教員が各学年のGPA分布状況を客観的に把握した上、学生個々の学習指導等に利用します。

※ 学生個別GPA 原則非公開

学生個別のGPA数値は、原則非公開とします。

なお、成績証明書等への記載が求められる場合には、該当学生の了承を得て記載することがあります。